

第 60 回 東葛しぜん観察会

利根運河を訪ねて「緑の風に誘われて」

木村将夫（柏市）

日 時：2010 年 5 月 9 日（日）9 時 30 分～14 時 天気：快晴

場 所：利根運河～理窓会記念自然公園（流山市）

参加者：一般 49 名 指導員 16 名 合計 65 名

担当指導員：大木陽子 片岡真智子 木村将夫

初夏のさわやかな天候に恵まれ、数種類の新緑を味わいながら、さわやかな緑の風に癒された観察会でした。時期的にもサクラが満開の時期とも一味違う、山野草の花が咲き誇る美しさを味わうことができました。

特に今回は「草花の見分け方に挑戦してみよう」と云う課題で、<セイヨウタンポポとカントウタンポポ>、<ハルジオンとヒメジョン>、<カラスノエンドウとスズメノエンドウとカスマグサ>、<ノハラアザミとノアザミ>、<アマドコロとホウチャクソウとナルコユリとチゴユリ>等々。皆の目で見て、触って、確認しながら楽しんでみました。また理窓公園林内はちょうどキンラン、ギンランの花が群れて咲いていたため、参加者は大変感動し、なかなか足が進まず、タイムキーパーの瀬谷さんにはご苦労かけたようです。

冬鳥の姿は見当たりませんが、キジが所どころで顔を出しては、何度もケンケンと挨拶してくれました。ウグイスも美しい声で挨拶してくれましたが、顔は見せてくれませんでした。場所としては、草原と林のバランスがとれ、特に林内はさわやかで森林浴も楽しめました。5 月の暑さは身体にこたえると言われ、気にかけましたが、そんな問題もなく無事終了できました。

最後に一般参加者の皆さんに自然保護と自然観察に今後の積極的な参加をお願いし、解散となりました。

* 観察ルート

ふれあい橋（つり橋）で揺られて利根運河左岸防を散策～東京理科大学生命科学研究所にて昼食～シラサギの池～運河土手～解散

* 参加者の感想（参加者の皆さんに無記名で感想文をお願いした）

- ①いろいろな山野草をしみじみと見ることができ大変楽しかった。
- ②近隣の散策が一層楽しめるような気がする。
- ③散歩しながら孫にも自然の楽しさを教えてやりたい。
- ④天候に恵まれて大変楽しい休日を楽しめた。
- ⑤また是非参加したい。

等々大変好評だったと言う感想でした。

特に理想公園の林床に咲き乱れていたキンラン、ギンランの花には感動が強かったようでした。



運河の土手でオオジシバリのお話し